7-3 肝炎対策支援事業実施計画

(1) 肝炎対策支援事業計画の概要、実施期間

計画の概要等を記載のこと。

なお、都道府県等が掲げている肝炎対策について全体目標等があれば付記すること。

・高知県で策定している「日本一の長寿県構想」に基づき、壮年期の死亡率改善の一環として、ウイルス性肝炎対策を実施。

事業として、「広報の充実」「検査機会の提供」「治療へのつなぎ」「治療の提供」の4つをメインとして、 平成37年度までに「肝炎陽性者の精密検査受診率90%以上」、「肝がん死亡率(75歳未満年齢調整死亡率)4.5以下」を目指す。

(2) 肝炎対策支援事業計画のふかん図(研修等事業含む)

以下に 宝施する事業メニュー名を記載のこと

<u>り下に、天</u> 旭:	りる事業メニュー名を記載のこと。		
	肝炎患者等	等支援対策事業	研修等事業
事業種別	(1)~(10)の各事業	(11)肝疾患診療地域連携体制強化事業	切 修 守 争 未
支援系			
患者支援	(3)肝炎患者等支援 (7)地域の相談体制の整備	・肝疾患相談・支援センターの設置・運営	肝臓教室の開催
関係者支援	(6)肝炎医療コーディネーターの養成	市町村等技術支援等事業経費地域連携事業経費	
研修系			
会議	(1)肝炎対策協議会の設置、運営	・肝疾患診療連携拠点病院等連 絡協議会の設置・運営	
研修	(2)肝炎診療従事者研修		肝炎専門医療従事者の研修事業 一般医療従事者の研修事業
啓発系			
	(4) 肝炎診療支援リーフレットの作成・配布 (9) ポスター・リーフレットの作成・配布 (10) 新聞広告、電車の中吊り等による普及啓発		市民公開講座

(記入要領)

1)「研修等事業」の各欄には、<u>健発○○○○第○号平成28年○月○○日肝炎情報センター戦略的強化事業について(別紙)「肝炎情報センター戦略的強化事業実施要綱」(別途決裁中)</u>で定める事業が、都道府県が定める拠点病院で行なわれる場合、その事業メニュー名を記載のこと。併せて複数の拠点病院を指定している都道府県は、拠点病院の名称を語尾に付記のこと。

【支援系】患者支援:肝臓病教室の開催、家族支援講座、肝炎患者の就労に関する総合支援モデル事業

【研修系】研修:肝炎専門医療従事者の研修事業、一般医療従事者の研修事業

【啓発系】市民公開講座

2) 肝炎患者等支援対策事業の「(1)~(10)の各事業」の各欄には、以下分類による事業メニューを記載のこと。

【支援系】患者支援:(3)肝炎患者等に対する支援の実施(5)肝炎患者支援手帳の作成・配布、(7)地域の相談体制の整備 関係者支援:(6)肝炎医療コーディネーターの養成

【研修系】会議:(1)肝炎対策協議会の設置、運営 研修:(2)肝炎診療従事者研修の実施

【啓発系】(4)肝炎診療支援リーフレットの作成・配布、(8)シンポジウム等の開催、(9)ポスター・リーフレットの作成・配布による普及啓発、(10)新聞広告、電車の中吊り等による普及啓発

3) 肝炎患者等支援対策事業の「(11) 肝疾患診療地域連携体制強化事業」の各欄には、以下分類による事業メニューを記載のこと。

【支援系】患者支援:肝疾患相談・支援センターの設置、運営

関係者支援:市町村等技術支援等事業経費、地域連携事業経費、肝疾患診療ネットワーク機能経費

【研修系】会議:肝疾患診療連携拠点病院等連絡協議会の設置、運営

(3)実施する事業メニューの概要、指標等 (注)オ、カ、キ、及びコ〜ソについては都道府県のみ記載すること。 なお、「指標等」の欄には、都道府県において、事業種別ごとに設定された評価指標(研修や講座等の目標回数等)を記載のこと。

ア 肝炎対策協議会の設置、運営

名 称	構成及び人員	開催回数	主な議題	指標等
高知県感染症対策協議会 肝炎対策部会	医師 5名	年2回	・肝炎患者支援に関する検討 ・肝炎ウイルス検査において陽性となった方に対する指導方策の検討 ・肝炎治療体制の検討 ・肝炎治療特別促進事業に関する検討	年2回開催

イ 肝炎診療従事者研修の実施

開催回数	対象及び人員	研修概要	指標等
1回	治療医療機関での診療従事者	制度改正や新たな治療薬の医療費助成等に関する研修会を開催する。	年1回開催

ウ 肝炎患者等に対する支援の実施

対象者	事業概要	指標等
肝炎患者、 治療医療機関、等	肝炎患者(見込み者含む)に対し、検査や医療費の助成制度の周知啓発など、継続的な支援を実施する。	陽性患者の精密検査受診率 90%以上

エ 肝炎診療支援リーフレットの作成・配布

対象者	事業概要	指標等
肝炎患者 医療従事者 行政関係者、等	制度の周知、啓発を目的に、検査や医療費の助成についてわかりやすく記載したリーフレットを作成し、左記対象者に配布する。	1,500枚作成、配布

オ 肝炎患者支援手帳の作成・配布

	対象者、配布数	事業概要	指標等
Ī			

カ 肝炎医療コーディネーターの養成

対象者	事業概要	指標等
・保健師(行政職員、医療従事者)、看護師、医療ソーシャル ワーカーなど	肝炎患者に対応する関係者に、公的制度や疾患への理解を深めてもらい、検査や治療へのスムーズなつなぎを行なえる人材育成を目的とした研修会を開催する。 また、研修修了者を対象に最新の制度概要や治療情報等、スキルアップの機会提供を目的として再研修を実施する。	年3回開催

キ 地域の相談体制の整備

事業概要	指標等	
専門的な知識の習得を目的に、国の実施する相談員養成研修に参加し、疾患に対する深い理解をもった相談員を養成することにより、相談体制の	の強化を図る。 年1回参加	

ク シンポジウム等の開催

開催回数	対象及び人員	事業概要	指標等

ケ ポスター・リーフレット作成・配布による普及啓発

種別、枚	対象者	事業概要	指標等
リーフレッl 21,000枚		啓発イベントを訪れた方へ、リーフレットを作成、配布し肝炎に対しての普及啓発を図る。	21,000枚作成、配布

コ 新聞広告、電車の中吊り等による普及啓発

事業概要	指標等
ショッピングモール等で肝炎に関するイベントを開催し、幅広い年代の方に疾患や助成制度等について、周知、啓発を行なう。	年3回開催

注)肝炎総合対策推進国民運動事業との連携を予定している場合には、その旨記載のこと。 サ 肝疾患診療連携拠点病院等連絡協議会の設置、運営

開催回数	対象及び人員	事業概要	指標等
年1回	肝疾患専門医療機関等	肝疾患専門医療機関等を構成団体とした協議会を実施する。	年1回開催

拠点病院名	配置人員の内訳	実施事業名	指標等			
高知大学医学部付属病院	医師 1名 事務員 1名	肝疾患相談センター事業	週5日設置 (土日祝日、年末年始除く)			
事業概要 肝疾患相談センターを設置し、患者や家族、医療機関等からの相談に対応する。						

注1)「配置人員の内訳」には、医師、看護師、保健師、事務職等職種別での数の内訳を記載のこと。 注2)「実施事業名」欄には、7-3(2)に掲げた事業中、配置人員が携わっている事業名を記載のこと。

注3) 拠点病院が複数ある場合には、それぞれ作成のこと。

ス 市町村等技術支援等事業経費

対象	事業概要	指標等
市町村担当者	市町村担当者等を対象とした肝炎情報の基礎的な研修及び相談受付を行なう。	5回

セ 地域連携事業経費

Ī	対象	事業概要	指標等
	地域医療機関	地域の医療機関を対象とした肝炎情報の基礎的な研修及び相談受付を行なう。	5回

ソ 肝疾患診療ネットワーク機能経費

対象	事業概要	指標等